

1 中なかいいネ！って何？

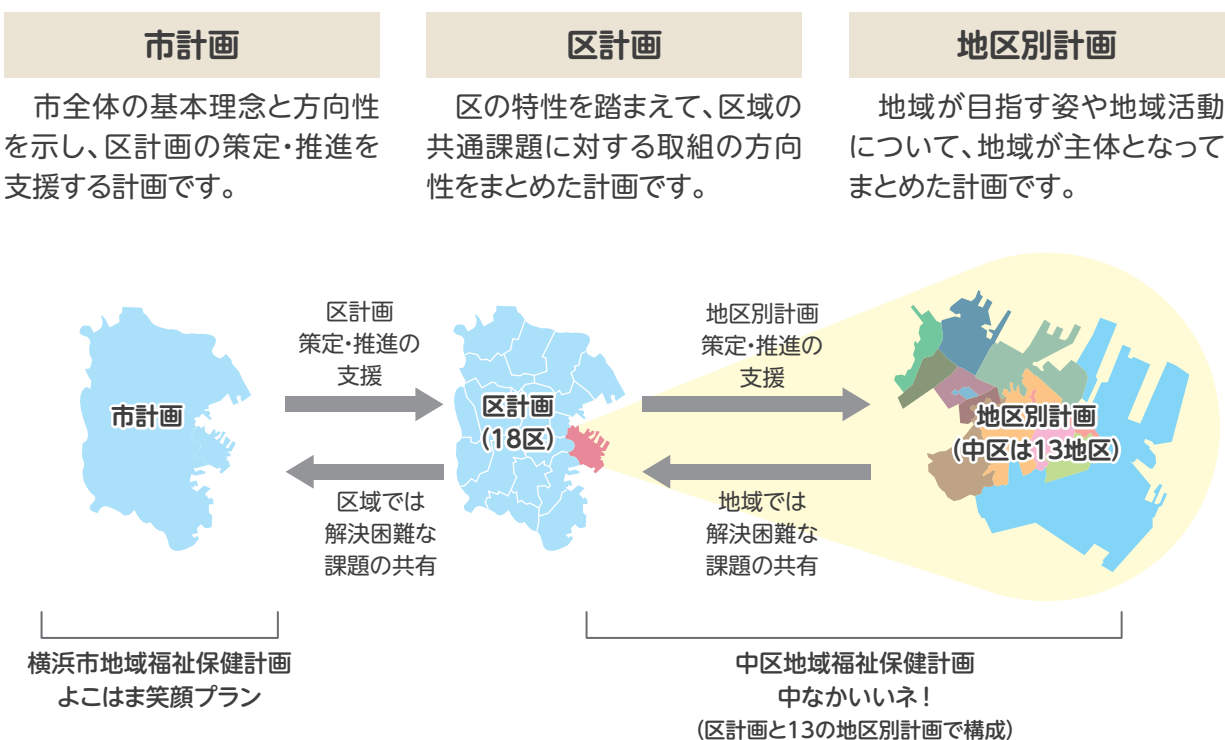
中なかいいネ！は、中区地域福祉保健計画の愛称です。地域の人々がお互いに支えあいながら、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して健やかに暮らせるまちを目指して、中区に住む人・働く人・学ぶ人・すべての人が協力しながら進めていく計画です。

第5期中なかいいネ！では、福祉保健分野に限らず、幅広い地域活動を計画の対象とします。

市計画・区計画・地区別計画の関係

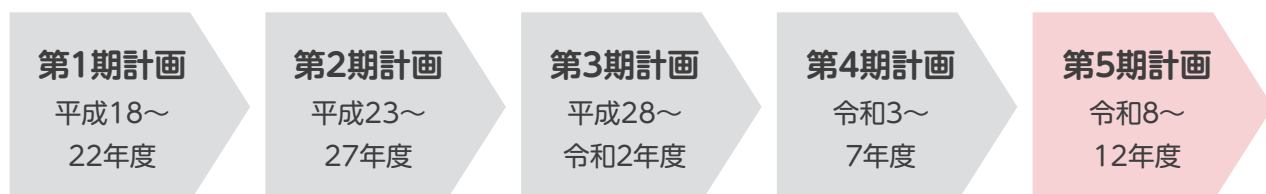
地域福祉保健計画とは、「地域福祉の推進」の概念を具体化する取組として、社会福祉法第107条に基づき市町村が策定する計画です。

横浜市の計画は、市計画、区計画、地区別計画の3層で構成されています。



◆ 中なかいいネ！の計画期間

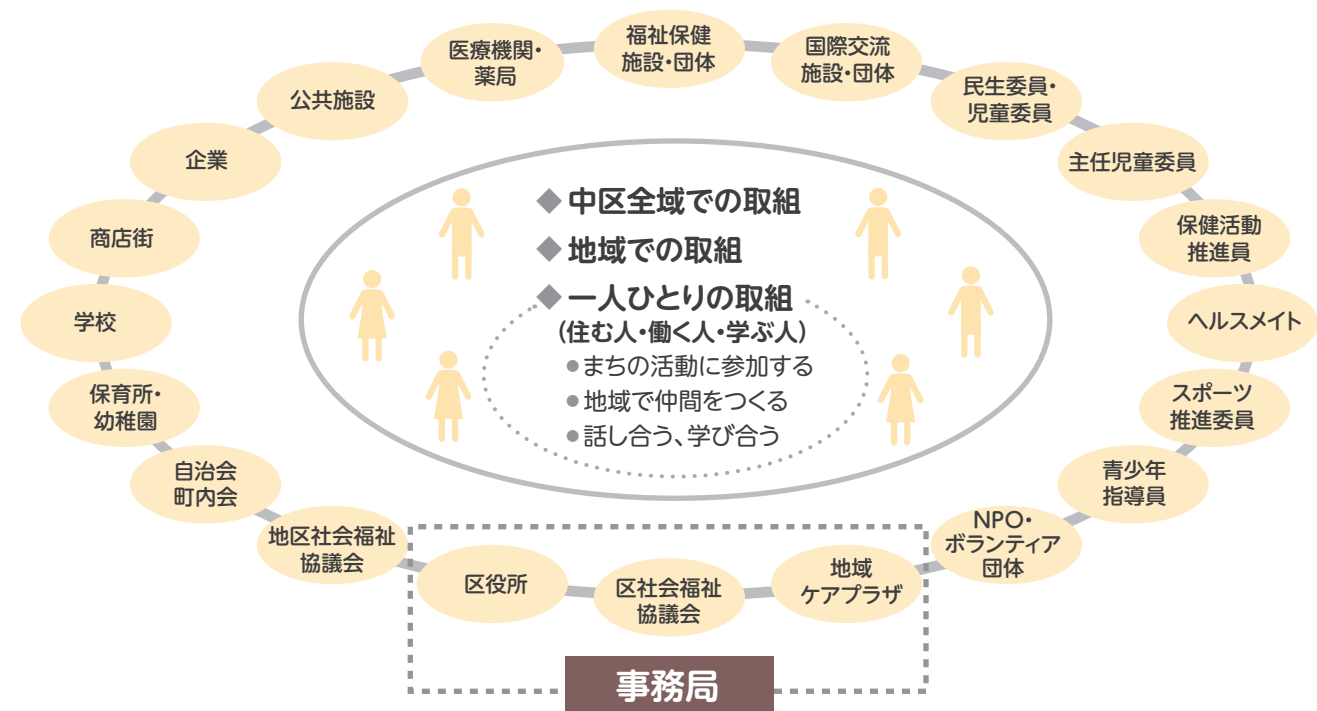
第5期計画の期間は、令和8～12年度の5年間です。



2 中区全体で取り組もう！

中区に住む人・働く人・学ぶ人・すべての人で取り組む

中なかいいネ！では、地域住民、活動団体や施設、企業、行政などが、それぞれの立場で地域活動に参加し、できることを話し合い・学び合いながら、まちづくりを進めていきます。



区役所

**区役所一体で
誰もが愛着を持てる
中区に！**

各課の専門性を生かしなが
ら、関係機関と連携して、区計
画を総合的に推進します。

また、13地区の地区別計画
が円滑に推進されるよう、区役
所全体で地域をサポートしま
す。地域活動の充実を図りなが
ら、必要な人に必要な支援が届
く仕組みをつくっていきます。



中区シンボルマーク

区社会福祉協議会

**誰もが安心して
自分らしく暮らせる地域社会を
みんなで作りだす**

区内13地区の地区社会福祉
協議会の活動支援や、ボラン
ティアセンターの運営をはじめ
とした各種事業の展開を通じ
て、中区の皆さまとともに、住み
慣れた場所での「ふだんのくらし
のしあわせ」の実現を目指し
ます。



ほら、
よこはまは
あったかい

横浜市
社会福祉協議会
シンボルマーク



社会福祉協議会
シンボルマーク
(全国共通)

地域ケアプラザ

**地域に寄り添い、
笑顔をつなぐ、
中区地域ケアプラザ**

地域にすすんで出向き、住民
や団体と協力しながら、活動
の継続支援や居場所づくりの
発掘などを進めます。

また、積極的な情報発信を通
じてコミュニティの活性化に取
り組み、「活力ある中区」の実現
を目指します。

新山下、不老町、麦田、本牧原、
簗沢、本牧和田の6館



ハローよこはまでのブース出店